

第1回 学校運営協議会 R4.4.21 15:00～

場所：国分寺中学校図書館

【参加者】

委員 贄田浩邦 伊藤敬子 大山美千子 永井春江 下山千恵子 川井信一 川島 啓
塩沢建樹 石崎真清
学校地域協働推進員 宮川長一
学校教育課 水本百合子
事務局 鈴木寧子 五月女穰

○資料確認

○任命書の交付

○自己紹介

○組織づくり

- ・会長、副会長、どなたかいかがでしょうか。事務局一任でよろしいでしょうか。
- ・会長：贄田様、副会長伊藤様でよろしいでしょうか？

決定

- ・会 長：贄田 浩邦
- ・副会長：伊藤 敬子

○協議

本日の議題

「令和4年度国分寺中学校学校運営の基本方針」の承認について

事務局：本校の教育活動の充実のためにいろいろな視点からお話しただけだと思います。

1. 校長

(1) 学校概要について

今年度は全生徒数455名。普通学級数は1減の14クラス。支援学級4クラス1増となる。

- ・新規採用1名採用 教科は数学。
- ・地域及び生徒の実態について。

一人一人の生徒に寄り添い個に応じたきめ細かな指導を充実させるためにも、学校の教育力だけでなく、SCやSSWなどの活用を図り、幅広く多様な視点から生徒の支援を行っていき
たい。

- ・コロナ禍であることにより、シールドを活用し学び合いやグループ活動を行っている。

(2) 学校教育目標、学校経営方針について

- ・「人と郷土を愛し進んで奉仕する生徒」を今年度新しく掲げた。地域や自然に触れ、郷土の理解を深めるふるさと学習を進めていきたい。生徒教職員が全教育活動で学ぶ。高い人権意識を持ち何事にも率先垂範を心掛ける。

(3) 目指す教師像「全ての活動はすべての生徒のために」個別最適な学び、協働的な学びを追記した。

組織の一員として、地域の方を追記した。学びの連続性についても言及した。学ぶ喜びや学び合いのよさを実感できるようにする。道徳の評価の充実を図る。安心安全な学校生活になるように努める。全教職員の人権感覚を磨く。個別最適な学び、協働的な学びができるようにタブレットをツールとした指導の充実を図る。

(4) 目指す学校像について

- ・「当たり前なことをこつこつと」で進めている。
 - ・個別最適化の学びのために ICT の活用を進める。
 - ・縦割り活動の充実
 - ・地域の教育力を生かして取り組んでいきたい。
 - ・個に応じた指導の充実、家庭との連携を緊密にしていきたい。
- 学習指導要領の趣旨の理解と理念の実現、学習について教員に力をつけていきたい。

事務局：ざっくばらんに感想や意見をいただきたい。

それぞれのお立場からご意見、ご感想などあればお願いしたい。

●意見交換

委員：コロナの関係でもあるが、国中のよき伝統三年生の姿を見て下級生が育つ。ここ2、3年学校行事ができずにいたのでは。今年度の行事の見通しをお聞かせいただければ。

校長：学校行事を全て進めて行く方向で考えている。職場体験は、受け入れ先の状況にもよるが、進めて行こうと考えている。運動会の保護者の参観方法については今後の検討事項である。来週の授業参観も、分散参観として実施する予定だ。

委員：子どもは親と過ごす時間より学校や部活動で先生や友達と接する時間の方が長いので、ぜひよろしくをお願いしたい。地域の方とか外部の方達に関わっていただいて、読み聞かせやプランターの鉢植えなど新たな取組が提案できればと思うので、よろしくをお願いしたい。

委員：読み聞かせについて小学生も中学生もよい感想を持っていただいているので、今後も継続していただきたい。

委員：小中連携した取組をぜひ今後も継続していきたい。避難訓練も合同でできるように行った。中学校と連携を図って対応していきたい。

委員：これまで学校では、支援員として関わってきた経験があるが、今後は委員という立場でいろいろな話を聞きながら、子供にとって良い学校にしていけるように、子供達が楽しくのびのびできるようにしていきたい。

委員：思春期の時期に、いろいろな要因があると思うが、社会に出て自立していくことが大変になっているので、少しでも成長していただければと、協力していきたい。

事務局：様々な視点で本校の学校教育目標及び経営方針についてご意見いただいた。それらを踏まえ、今後の学校経営に生かしていきたい。承認いかがでしょうか。こちらを基に一丸となって国分寺中を支えていただきたい。

全員：承認。

校長：承認いただき感謝する。今後学校全体図を保護者に配布する。

【オブザーヴァーの立場より】

推進員：公民館と学校と地域をつながる活動の紹介をしたい。強いつながりがある。作品展示を展示しながらいろいろな感想が聞かれた。下山様より、読み聞かせもある。今年度はさらに広げていく。公民館のスペースを活用し、美術部の作品を展示する。美術の活動の場を提供できればと思っている。

国分寺中学区の学習スペースを提供できないか、考えている。中学生が足を運ぶ公民館にしたい。自主勉強する場を提供できれば。社会が中学生を受け入れる場を提供することが必要。中学生が社会に貢献できる地域、社会との繋がりを創っていくようにしたい。よいアイデアがありましたら、声を掛けていただきたい。

【総括】

学教：地域で家庭を支えていく。今後も意見をいただく。地域の活動に参加する機会が減っている。抱えている課題等、ご意見伺って行ければと考えている。

事務局：以上で協議を終わりとする。

事務連絡 次回の予定

HPでの氏名等の公表の承諾

委員報酬及び新任者への口座登録とマイナンバーの写しについて